

たかいし



<http://www.suginami-school.ed.jp/takaido4shou/>

杉並区立高井戸第四小学校

卒業・進級を迎えるにあたって

校長 本橋 忠旗

桜のつぼみも大きくなり、間もなく開花を迎える頃となりました。令和6年度もいよいよ結びを迎える、それぞれの新しい出発の時を迎えようとしています。

高四小には、合唱団があります。3月1日には、今年度最後となる発表会が杉並公会堂で行われました。発表した曲の一つに「地球星歌～笑顔のために～」という曲がありました。この曲はミマスという音楽家の方が作られたもので、「COSMOS」等、小中学校で大変人気のある合唱曲を手掛けた方でもあります。曲を聞いて、心に残る歌詞がありました。

3) そう 誰にでも愛する人がいる
誰の心にも 大切な場所がある
さあ その気持ちをむげんに広げて
この星をぜんぶ ふるさとと言おう

♪あなたの毎日が 世界を創り
愛する想いが 地球へと広がる
私は祈る 平和のために
まだ見ぬ あなたの笑顔のために
いつの日か出会う その日のために

調べてみると、この歌はミマスさんが世界一周旅行をした時の経験をもとに作られたものというのを知りました。一つは「圧倒的な大自然に心を打たれた経験」、もう一つは、「人との出会いの経験」です。

巨大な氷河や険しい山脈、そこで見上げた満天の星空。旅先では所詮、他人の助けを借りなければ何もできない存在だからこそ、友人や家族のように接してくれる人たちに感謝し、自分も人のために何かをしなければならない、旅先でのこうした経験から、人への温かな想いをもつようになったという理由を知れば、歌詞の意味も理解ができます。

歌の中では、♪の歌詞が繰り返されます。中でも「あなたの毎日が 世界を創り」という言葉が心に残りました。旅先で出会った世界中の人たちや地球をシェアする人々。そんなミマスさんの想いを知り、毎日の生活の中で果たした自分の役割が、世界のどこかの誰かとつながり、平和や笑顔を創っていくことができるのではないかと考えれば、小学生が歌う歌詞にも勇気付けられるものです。

令和7年度、高四小は「協働する子」を重点目標にしながら教育活動に取り組んでいきます。よりよい学級、よりよい学校、よりよい社会の在り方を仲間とともに人と人とのつながりの中で考えていきたいと思います。

多くの皆様のご理解とご協力によって、ここまで来ることができたことに、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

＜令和7年度の教育活動について＞

令和7年度のおよその年間予定は保護者会でお知らせしたとおりですが、改めて令和7年度の教育活動の概要についてお知らせします。

○年間の予定

- ・運動会は、10月18日（土）の開催とします。また、展覧会を12月4日（木）～6日（土）で開催します。
- ・高学年の宿泊学習は6年生が6月2日（月）～4日（水）長野県白樺湖周辺、5年生が6月30日（月）～7月2日（水）山梨県山中湖周辺の施設で行います。
- ・学校公開を1学期と3学期に計4日行います。また、道徳授業地区公開講座を9月6日（土）に実施します。その他、保護者会、個人面談等で、概ね月1回程度、学校に来校いただけるような機会を作っていきます。その他、お子様のご相談事などは、随時、面談を行いますのでご連絡ください。
- ・夏季休業中の水泳指導は、今年度も杉並区の方針を受けて中止とし、暑さ対策のため学校図書館開放も見合わせます。パワーアップ教室は1学期末に実施します。
- ・個人面談は、保護者の皆様との対話を重視する観点から、夏季休業日の最初と2学期末の2回設定します。通知表の所見は、面談をもって代えさせていただきます。
- ・学校だよりと学年だよりの紙面統合を図り、テトルによる配信情報の精選を図ります。年間の学習予定は、別途、年度当初に紙面にてお配りします。

○主な教育活動

- ・教育目標における重点を「協働する子」とし、多様な他者との協働的な学習や話し合い活動の充実を通じて、自他の考えを生かしながら、よりよい考え方を見付け出そうとする態度を育てていきます。また、地域人材を活用した学習や様々な学習の機会を通して、協働意識や社会参画意識を高め、社会の一員としてよりよく関わろうとする態度を育てていきます。
- ・第1学年及び第2学年では、教科時数外で年間5時間の英語遊びを設定し、6年間を通して、外国語を用いたコミュニケーションに慣れ親しむことができるようになります。
- ・3年生以上の総合的な学習の時間では、児童の思いを大切にした学習活動を実現するために、探究課題を年間1～2程度に焦点化した大単元化を図っていきます。学習活動を通じて、よりよい自己の生き方や主体的に地域に関わろうとする社会参画の態度の育成に努めます。
- ・縦割り班活動では、上級生のリーダーシップが發揮されるよう活動を工夫し、よりよい人間関係を育てていきます。
- ・身近な季節の変化に关心をもったり、言葉の意味の理解を深めたり、日本の伝統文化に慣れ親しんだりするために、学期に1回、俳句をつくる活動行います。
- ・保護者の皆様、学校支援本部の支援を得ながらの学習活動を推進し、保護者・地域・学校が一体となって児童を育成していきます。